



## 【CAD/CAM冠】

この4月の保険改定において、コンピュータ支援設計・製造ユニットを用いた歯冠補綴物を作る事ができるようになりました（通称CAD/CAM冠：保険適応は小臼歯の全部被覆冠のみ）。

この冠は、型取りをした後、技工所（補綴物を作ってくれる所）でコンピュータに読み込み、高レベルかつ安定したレジンブロックを削りだして作ります。



レジンブロック



削り出し



冠製作途中

従来も保険診療で小臼歯に白い歯を作れたのですが、粘土を盛るようにして作り、削り出しのCAD/CAM冠の方が、耐摩耗性、耐着色性に優れているため、保険の白い歯で壊れにくい方となると、CAD/CAM冠になります。

しかし保険外のものや金属でできたもの比べれば強度は劣り、年数が経つと変色してきますし、治療費は従来のものよりも約4,000円ほど多くかかります。

保険外診療のオールセラミックスクラウンは、耐久性、色調に優れ、変色もほとんどしないため、咬む力の強い方で白い歯をご希望される方は、こちらをお勧めしています。

## 【舌痛症】

舌が痛く、原因不明の病気を「舌痛症」と言います。ヒリヒリ、カーツとした痛み、またはピリピリした不快な異常感覚があります。



舌痛症の発症頻度は、全人口の0.7～3%に発症するとされており、特に更年期の女性に多く発症します。閉経後の女性における有病率は12～18%とも言われ、女性へ圧倒的に多く発症します。

舌痛症では、痛みが唯一の症状となります。言い換えると、明らかな炎症や潰瘍などの病変が存在しており、それが痛みの原因となっているとすれば、それは舌痛症とは診断しません。舌痛症は患者さんが感じる痛みが全てであり、他人が見ても異常がないので、なかなか理解してもらえない病気です。舌が痛い際は遠慮なくスタッフまでお申し出ください。詳しくは「歯とお口のことなら何でもわかるテーマパーク8020」をご覧ください。

<http://www.jda.or.jp/park/trouble/glossodynia.html>

